

# 働くことを軸とする安心社会を実現! 未来づくり春闘を力強く展開しよう!



**【2022春闘スローガン】**  
未来をつくる。みんなでつくる。

## ◆要求提出

■ 原則2月末まで



## ◆回答引き出し

- 第1先行組合回答ゾーン 3月14日(月)～18日(金)
- 最大のヤマ場 3月15日(火)～17日(木)
- 第2先行組合回答ゾーン 3月22日(火)～25日(金)
- 中堅・中小集中回答ゾーン 3月26日(土)～31日(木)

## 連合北海道札幌地区連合会ホームページ



HPがリニューアル!  
スマホ対応になりました。

◀ QRコードで速報を  
チェック!

<http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/>



札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階  
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505  
2022年2月5日 440号  
連合北海道札幌地区連合会

# コロナ感染拡大下…、 米海軍ミサイル駆逐艦、 小樽港に寄港打診も取りやめに

年末の12月21日、小樽港長である小樽海上保安部長から、小樽港港湾管理者の小樽市長に対し、「米海軍ミサイル駆逐艦ストックデー」が2月6日から11日までの間、小樽港への寄港を通知しました。

小樽港には、1997年に空母インディペンデンスが入港して以降、米海軍艦艇が「親善」を目的に相次いで寄港しており、今回の寄港打診も「親善」を目的とし、最大上陸人員は240人と伝えられましたが、1月11日、小樽市に対し通知があり、小樽港への入港が取りやめとなりました。

## 連合札幌、 札幌市へ異例の緊急 申し入れ実施

1/7

札幌地区連合は、相次ぐ道内港への入港は軍事利用を常態化させるものとしてこれまでも反対を訴えていますが、過去からの「親善」目的の寄港時にも、多くの米兵が札幌へと足を運んでいる状況にあり、さっぽろ雪まつりの開催時期（のちに開催変更）にも重なることから感染リスクへの不安を感じざるを得ないとし、1月7日、札幌市に対し、市民の安全・安心の確保と感染拡大防止の観点から寄港は断じて認められない、との異例の緊急申し入れを実施し、小樽市、北海道とも連携し取り組まれるよう強く要請しました。

## 小樽市も寄港に懸念

今回の寄港打診について小樽市は、現下の新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、道や札幌市とも協力し、在札幌米国総領事館に見直しを要請する考えを明らかにしました。折しも、沖縄県や山口

県などで在日米軍関連の新型コロナウイルス「オミクロン株」のクラスターが発生し、感染が急拡大している状況にあり、地元の連合小樽なども市民の安全な暮らしを守り、平和と軍縮を求める立場から、入港反対の申し入れを実施しています。

## 小樽港、過去から続く入港…壁新聞から振り返る

**10/13 米海軍第7艦隊艦艇の帰国艦艇「ホククワ」の寄港反対集会**

札幌地区連合は、九月三十日と十月一日の二日間、根室で開催された「2000連合北方領土返還要求平和の集い」に「NEMURO」に参加しました。また、十月十三日には、米空母「キティホーク」の寄港反対集会を開催しました。

2000.10 No.162  
キティホーク入港反対

**2/5 小樽港の準軍港化許さない**

2月5日、米海軍第7艦隊艦艇の帰国艦艇「ホククワ」が7月18日小樽港に入港しました。同艦の小樽入港は2010年以来9回目、米側は目的を「友好親善」としていますが、事実上、民間商業港の軍事利用を拡大させているとのイメージが強く、市民の不安を招いています。連合小樽は、市民の安全・安心の確保と感染拡大防止の観点から、入港は断じて認められない、との異例の緊急申し入れを実施し、小樽市、北海道とも連携し取り組まれるよう強く要請しました。

2005.3 No.232  
ジョン・S・マッケイン入港反対

**小樽港軍港化反対!**

米海軍第7艦隊艦艇の帰国艦艇「ホククワ」が7月18日小樽港に入港しました。同艦の小樽入港は2010年以来9回目、米側は目的を「友好親善」としていますが、事実上、民間商業港の軍事利用を拡大させているとのイメージが強く、市民の不安を招いています。連合小樽は、市民の安全・安心の確保と感染拡大防止の観点から、入港は断じて認められない、との異例の緊急申し入れを実施し、小樽市、北海道とも連携し取り組まれるよう強く要請しました。

2014.8 No.336  
ブルーリッジ入港反対

**相次ぐ寄港、飛来…事実作りは出来ない!**

ブルーリッジは小樽から出てゆけ

2014.8 No.336  
ブルーリッジ入港反対